



筆箱の中（共通）

- もちかた（三角）えんぴつ（1年生－2B）・・・5～6本
  - 赤青えんぴつ 1本      ○消しゴム 1個
  - ネームペン 1本      ○ものさし（15cm） 1本
- （5、6年生は赤青えんぴつの代わりに赤ペンや青ペンを使ってよいこととします。）

1～4年生までは平型筆箱を推奨しています。

左の写真は、平型筆箱です。この筆箱を推奨するのには、大きく3つの理由があります。



【理由1】筆記用具の整理整頓に役立つ

平型筆箱は、物を入れる場所や入れられる数が決まっています。「鉛筆4、5本と赤青鉛筆1本、消しゴム1個、ネームペン1本、ものさし1本」を決まった場所に収納できるのが、平型筆箱の最大のメリットです。

【理由2】鉛筆キャップの必要がない

教室で多い落とし物として、鉛筆キャップがあります。また、それを誤って踏んで壊してしまうといったトラブルも起きてしまいます。平型筆箱は、

鉛筆を入れるホルダーもついているので、芯が折れる心配もありません。

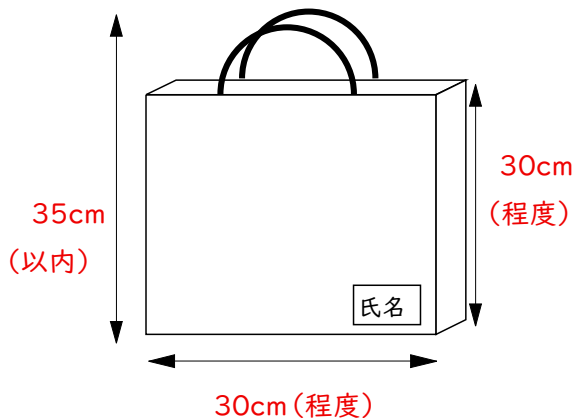
【理由3】子どもたちの集中力を守る

文房具はいろいろなデザインがあり、子どもたちにとって魅力的なものです。その分、授業中に必要以上に触ったり、遊び道具になっていたり、友だちのものが気になったりして、学習に集中できないことがあります。授業に集中するためにも、絵や飾りのないシンプルなものを使用してほしいと思います。

持ってきてはいけないもの

- ×シャープペンシル、飾りのついた鉛筆      ×色やにおいのついた消しゴム、ペン型の消しゴム
- ×使わないキャップ      ×折りたたみ式のものさし      ×ペン型のはさみ

お道具袋



お道具袋の中

- クーピーまたはクレヨン      ○はさみ      ○のり
- セロハンテープ      ○ボンド（~~中学年から~~）
- （低学年）カスタネット、算数セットの一部
- （赤白帽子）